

Tech Post Cast

人気のIT技術記事をAIが解説する ラジオ番組を毎日配信

Webサービス開発者の会 #17

2025.03.19

Sumihiro Kagawa

目次

- 自己紹介
- Tech Post Cast とは
- 開発した経緯や背景
- DEMO
- システム構成
- こだわりポイント
- AI ラジオ番組生成フロー
- 開発スケジュール
- 運用コスト

sumihiro3の自己紹介

- 名前
 - 加川澄廣
- 居住地
 - 。 兵庫県
- 所属
 - 株式会社ブレイブテクノロジー
 - LINE ミニアプリの順番待ちサービスなどを開発
 - 取締役、開発責任者
- その他
 - LINEヤフー社認定 LINE API Expert (2019年~)



略歴

いつ頃	何をしていたか		
大学生	商学部経営学科		
新卒	簿記の資格を活かしたく在阪企業の経理部で財務・経理に従事した		
27歳	プログラマーへ転職し東京へ		
~35歳	請負開発や SES で開発、設計、リーダー、アーキテクト等を担当した		
~48歳	IT コンサルで主に PM を担当した(製造業、電子書籍サービス、自治体など)		
43歳頃	関西に戻った後に LINE API での開発やハッカソン、個人開発、ハンズオン活動に目覚める その活動がきっかけで LINE API Expert に認定いただく		
48歳~	LINE ミニアプリを使った順番待ちサービスの開発責任者(現職)		
2025年2月	Tech Post Cast を個人開発してリリース		

Tech Post Cast とは

Tech Post Cast とは

人気IT技術記事をAIのMCが解説する AI ラジオ番組配信サービス

• 最新技術トレンドをキャッチアップできるよう、Qiita の人気IT技術記事をAI のMCが解説するラジオ番組を毎日配信しているサービス

♦		
•••		
話題のQiita記事をAIラジオで毎日配信		
毎朝7時に最新エピソードをお届け! AIのMC「ポステル」がQiitaの人気記事を10分でわかりやすく解説します 『番組へのお便り』 もお待ちしています!		
各種 Podcast サービスでも配信中! ⑤ Spotify		
2025-2-27 のヘッドライントピック		
未経験者のWebアプリ失敗やインターネット年次レビュ ーなど		
▶ 0:00 / 5:59 ● :		
紹介記事 チャプター		
Otaku Moyashi 2025年2月25日 未経験者含む高校生で校内のWebアプリを作ろうとしたら失敗した話。		
rana_kualu 2025年2月24日 【Cloudflare】Cloudflareが公開した2024年のインターネット年次レビューが 興味深い		

Tech Post Cast とは

主な機能

- 毎朝7時に自動で番組を生成して配信
- Qiita人気記事を AI のMC「ポステル」が解説
- リスナーからのお便りを紹介

開発した経緯や背景

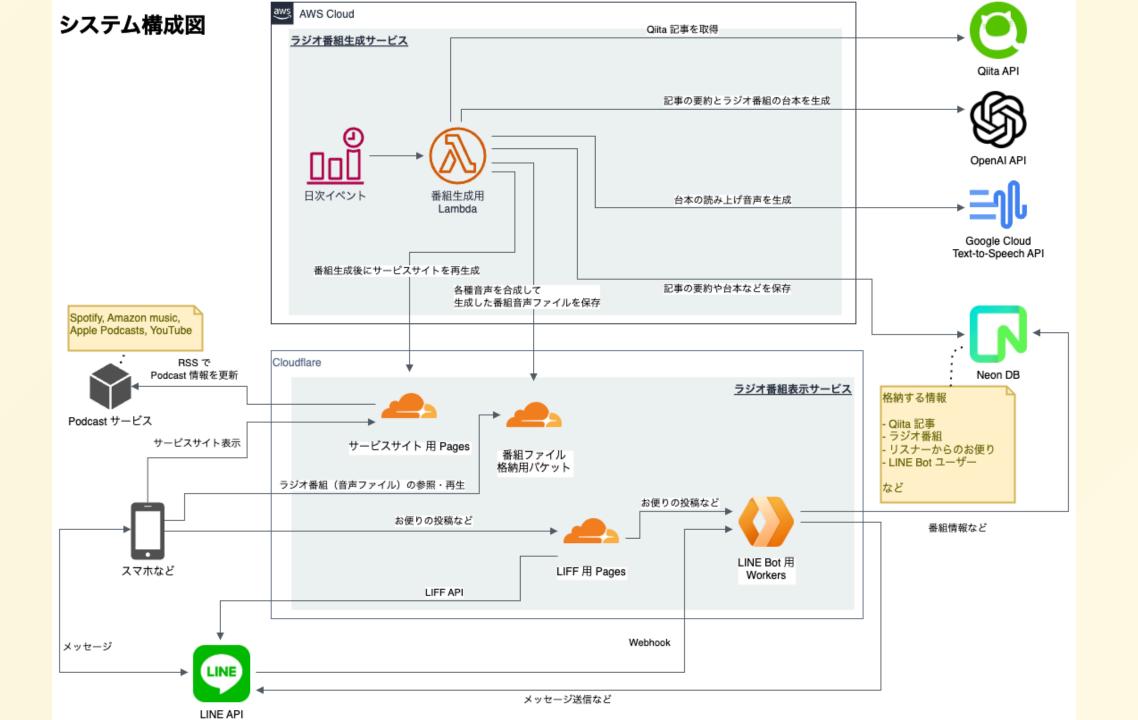
- 日々進化する技術トレンドを簡単にキャッチアップしたい
- 散歩や家事などの「ながら時間」活用したい
- 習慣化できるように毎日決まった時間に生成・配信してほしい

DEMO

Demo Page



システム構成



ソフトウェア構成

フロントエンド

- Nuxt3 (SSG)
 - サービスサイト
- Nuxt3 (SPA)
 - リスナー投稿フォーム
- Vuetify
- TypeScript

バックエンド

- NestJS (番組生成用バックエンド)
- Hono (LINE Bot 用バックエンド)
- Prisma
- TypeScript
- FFmpeg
 - 音声ファイル編集・合成
- AWS Lambda Web Adapter

こだわりポイント

こだわりポイント (1/n)

本物のラジオ番組感を出す

- パーソナリティの個性と自然な話し方
 - 番組台本生成プロンプトで、MC「ポステル」の性格や口調などを設定
 - Google TTS で、声の高さや話す速度をチューニング
- 定型的なオープニング・エンディング構成
 - 実際のラジオ番組のように、オープニングで MCの挨拶や日付に応じたコメント を挿入
 - エンディングでは、紹介した記事を簡単に振り返る
- ユーザーエンゲージメント
 - 。 リスナーからのお便りを紹介して、MC がコメントする

こだわりポイント (2/n)

番組の聴きやすさを重視

- AIが対応していない最新の用語を補正
 - 間違った読み方をしている場合は用語登録して補正する
- BGMや効果音を活用
 - 音声合成処理とは別で BGM や、記事間の効果音を合成してメリハリをつける
- チャプターですぐに聞きたい箇所へ
 - オープニングや各記事、エンディングなど好きな箇所へワンタップで到達できる

こだわりポイント (3/n)

定常処理の完全自動化

- 番組生成や Podcast サービスへの配信といった定常処理は完全自動化
 - 毎朝定時に番組の音声ファイルを生成開始
 - サービスサイトは番組音声ファイル生成後に自動で再生成
 - 各 Podcast サービスへの番組配信も RSS 再生成で自動化

こだわりポイント (4/n)

低コストでの運用を目指す

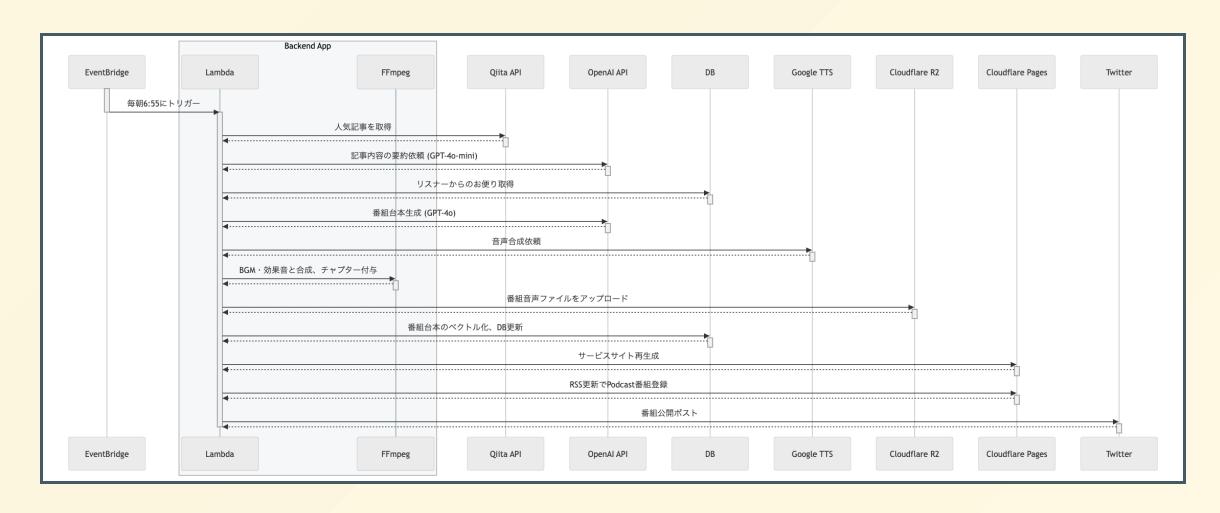
人手

- 毎日配信でも人手はかけず完全自動化
- サーバーレス構成で運用の手間も最小限に
- 番組の再生成や用語登録は管理用APIで簡単実行

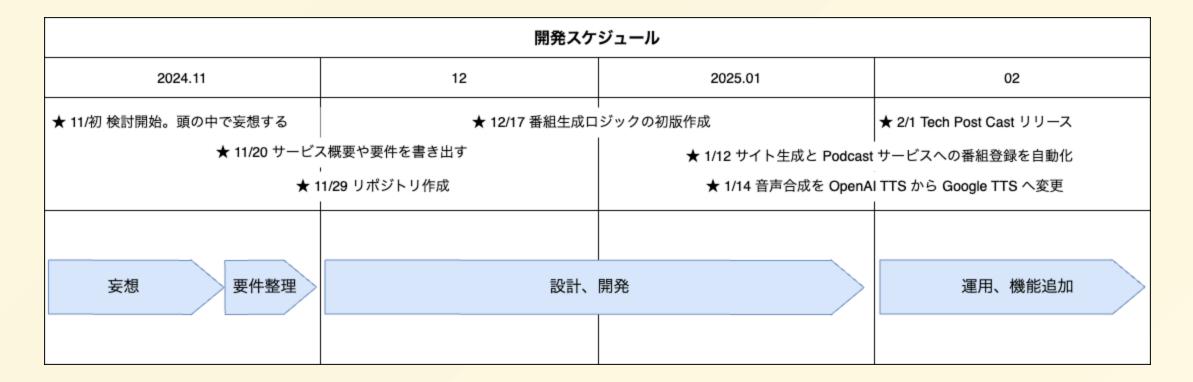
• 費用

○ 生成AIを使うが費用もできるだけ抑える(月額200円以下)

AIラジオ番組生成フロー



開発スケジュール



運用コスト (2025.2)

※開発での試用を含める

利用サービス	料金(ドル/月)	備考
AWS (ECR, Lambda, CloudWatch, CDK etc.)	0.70	ECR: 0.65
Google Cloud (Text-to-Speech)	0.00	約13万文字 / 1M文字
Cloudflare (Workers, Pages, R2)	0.00	
OpenAl API (gpt-4o, gpt-4o-mini, text-embedding-3-small)	0.47	287 requests 1.4M tokens
Neon (PostgreSQL)	0.00	
合計	1.17	≒ 181円

Qiitaでの解説記事



ご清聴ありがとうございました

